

練習機から
特攻機へ



同時開催 | WWⅡ終戦 80 年記念

ウエストバージニア州 ウェルズバーク

ADBCミュージアム 平和祈念交流展



戦後 80 年特別企画展

赤とんぼ

Willowと呼ばれた飛行機

2025 7.19_[土] - 8.31_[日] 多目的ホール

入場無料

主催：錦町立人吉海軍航空基地資料館 後援：熊本県教育委員会 / 錦町教育委員会



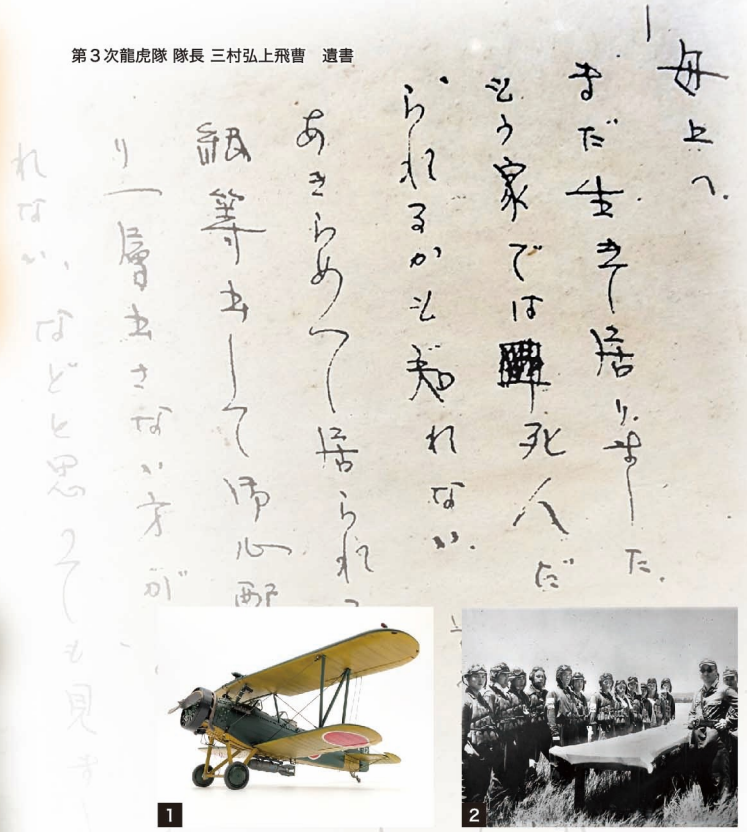
山の中の海軍の町にしき

ひみつ基地ミュージアム



練習機から、特攻機へ。

人吉海軍航空基地に最も多く残された飛行機「赤とんぼ」。
昭和二十年、南九州に課せられたある目的を果たすため
九三式中間練習機はその役目を大きく変えていました。
赤とんぼの誕生から、終戦を迎えるまで
連合軍によるコードネーム
「ウィロウ(willow)」と呼ばれた飛行機が辿った歴史を
日米双方の資料から紐解きます。



1.九三式中間練習機(第3次龍虎隊)模型 2.第3次龍虎隊集合写真 3.九三式中間練習機 操縦術教本 4.第3次龍虎隊の特攻により撃沈した米海軍駆逐艦「キャラハン」 5.キャラハン艦内誌 6.アメリカ海軍肩章(准士官3級機関技術者)他

赤とんぼによる特攻攻撃を受けた米海軍駆逐艦「プリチェット」の被害写真

同時開催

WW II 終戦 80 年記念

ADBCミュージアム平和祈念交流展



日本の戦後80年を記念し、ウェストバージニア州ウェルズバークにあるADBCミュージアムとの平和祈念交流展を開催します。期間中、お互いのミュージアムをパネルで紹介するとともに戦後80年を記念し交換した記念品の展示などを行う予定です。今回の企画展「赤とんぼ〜Willowと呼ばれた飛行機〜」にも資料協力をいただいています。

全米パターン・コレヒドール防衛隊博物館・教育研究センターとは



全米パターン・コレヒドール防衛隊(ADBC)博物館、教育研究センターは、太平洋戦争(1941〜1945年)の重要事件であるパターン・コレヒドール陥落に関する世界最大の遺物コレクションを所蔵しています。

写真: (左) 1945年、日本の日立捕虜収容所の捕虜たち/(右) 1945年、フィリピンでアメリカ軍に降伏する日本軍 (ADBCミュージアム公式サイトより)
© 2021 National American Defenders of Bataan & Corregidor Museum, Education & Research Center. All Rights Reserved.

<https://adbcmuseum.com/>



錦町立 人吉海軍航空基地資料館
Tel.0966-28-8080
〒868-0301 熊本県球磨郡錦町木上西2-107
9:00~16:00 (7.8月~17:00)・年末年始休館
<https://132base.jp>

入館プラン 消費税込	※資料館見学も料金に含む		ガイドツアー Guided tour				ガイド 所要時間
	高校生以上	小・中学生	地下魚雷調整場	地下兵舎	地下作戦室・機庫	庁舎居住地区	
ベーシック	800円	500円	✓				約30分
スタンダード	1500円	1200円	✓	✓	✓		約60分
プレミアム	2000円	1700円	✓	✓	✓	✓	約120分

① 車載ナビでは案内しません。Googleマップでのナビを推奨します。

📍 車載ナビでは案内しません。Googleマップでのナビを推奨します。

地下壕ガイドスケジュール
※原則徒歩移動 (送迎車あり)
※ガイドツアー以外での地下施設への立ち入りは、安全面を考慮し、原則禁止とさせていただきます。地下施設をご案内になりたい方はガイドツアーへのご参加をお願いいたします。※天候などにより変更する場合がございます。詳細は事前にお問い合わせください。